第44期 計算書類

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

貸借対照表

株主資本等変動計算書

個別注記表

岡三情報システム株式会社

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金 額	科目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2, 793, 843	流動負債	7, 023, 767
現金及び預金	684, 184	短 期 借 入 金	4, 700, 000
立 替 金	719	リ ー ス 債 務	51, 933
前 払 費 用	299, 938	未 払 金	672, 303
未 収 入 金	481,719	未 払 費 用	1,064,500
未 収 収 益	1, 319, 847	未払消費税	259, 633
その他流動資産	7, 433	前 受 金	17, 139
		前 受 収 益	171, 629
固 定 資 産	8, 101, 267	預り金	15, 338
有 形 固 定 資 産	259, 687	未払法人税等	2, 290
建物	21, 266	賞 与 引 当 金	69, 000
器具備品	116, 261		
リース資産	122, 159	固定負債	918, 552
		リース債務	81, 776
無形固定資産	7, 429, 615	長 期 未 払 金	466, 220
ソフトウェア	6, 959, 864	退職給付引当金	314, 981
ソフトウェア仮勘定	465, 842	役員退職慰労引当金	8, 100
電話加入権	2, 997	資産除去債務	47, 475
リース資産	910		
		負 債 合 計	7, 942, 320
投資その他の資産	411, 964	(純資産の部)	
長期前払費用	88, 338	株主資本	2, 952, 790
前払年金費用	86, 591	資 本 金	100,000
長期差入保証金	101, 259	資 本 剰 余 金	974, 750
操 延 税 金 資 産	135, 775	その他資本剰余金	974, 750
		利益剰余金	1, 878, 040
		その他利益剰余金	1, 878, 040
		繰越利益剰余金	1, 878, 040
		純 資 産 合 計	2, 952, 790
資 産 合 計	10, 895, 111	負債・純資産合計	10, 895, 111

株主資本等変動計算書

2023年4月 1日から 2024年3月31日まで

(単位:千円)

		株主	資本		
		資本剰余金	利益剰余金		然次立入 到
	資 本 金	その他	その他利益剰余金	株主資本合計	純資産合計
		資本剰余金	繰越利益剰余金		
当期首残高	100,000	974, 750	380, 734	1, 455, 484	1, 455, 484
事業年度中の変動額					
当期純利益	_	_	1, 497, 306	1, 497, 306	1, 497, 306
当期変動額合計	_	-	1, 497, 306	1, 497, 306	1, 497, 306
当期末残高	100, 000	974, 750	1, 878, 040	2, 952, 790	2, 952, 790

個 別 注 記 表

当社の計算書類は、「会社計算規則(ただし、同規則第98条第2項第1号を適用する。)」(平成18年法務省令第13号)及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成しております。

なお、記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法 その他有価証券(市場価格のない株式等) 総平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

(リース資産を除く)

定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物

15年

器具備品

 $4\sim6$ 年

無形固定資産

定額法を採用しております。

(リース資産を除く)

なお、ソフトウェアについては、社内における利用可能期間 (5年) に基づいております。

リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職 給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の 平均残存勤務期間以内の一定の年数 (5年) による定額法によ り按分した額を、それぞれ発生の翌事業年度から費用処理する こととしております。

役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支 給額を計上しております。 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、主として当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

顧客と約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと 交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項 グループ通算制度の適用 グループ通算制度を適用しております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務

担保に供している資産

預金

100,000千円

担保に係る債務

当座借越契約の担保に供しております。ただし、当事業年度末残高はありません。

- 2. 有形固定資産の減価償却累計額 4,556,215千円 減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。
- 3. 関係会社に対する債権債務
 - (1) 債 権

(単位:千円)

区分	短期債権			
科目名 関係会社名	未収入金	未収収益	合計	
株式会社岡三証券グループ	379, 362	4, 332	383, 695	

(2) 債 務

(単位:千円)

区分	短期債務				
科目名	短期借入金	未払費用	前受金	前受収益	合計
株式会社 岡三証券グループ	4, 700, 000	10, 385	17, 047	170, 478	4, 897, 912

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

繰越欠損金	504,	694千円
減損損失	222,	530千円
減価償却超過額	155,	703千円
退職給付引当金	73,	075千円
賞与引当金	23,	805千円
その他	24,	753千円
繰延税金資産小計	1, 004,	560千円
評価性引当額	△838,	911千円
繰延税金資産合計	165,	649千円

繰延税金負債

前払年金費用	△29,	874千円
繰延税金負債合計	△29,	874千円

繰延税金資産(負債)の純額 <u>135,775千円</u>

(1株当たり情報に関する注記)

1.	1株当たり純資産額	3,	797円31銭
2.	1株当たり当期純利益	1.	925円54銭

(当期純損益金額に関する注記)

当期純利益	1, 4	197,	306千円

以上